

衆議院第六十七回 帝國議會 木材統制法案委員會議錄(速記)第二回

付託議案
木材統制法案
號)

一〇五

堅持シツツ軍用或ハ生産力擴充用等、時局下ニ於キマシテ緊要ノ需要ニ對スル供給ヲ確保致シマスル爲ニハ、政府ト致シマシテハ本年度ヨリハ木材全般ニ付キマシテ其ノ生産、配給、消費等ノ計畫ヲ設定致シマシテ、木材ノ各用途ニ付キ具體的ニ適正ナル配給割當ヲナスコト致シマスルガ、是ガ實行確保ヲ圖ル上ニ於キマシテ、從來ノ如キ木材ノ生産、集荷配給機構ヲハ洵ニ不備デアルト考ヘルノデアリマス、隨ヒマシテ其ノ機構ヲ新タニ整備致シマシテ、木材ノ生産ヲ計畫的ナラシメ、其ノ確保ヲ圖リ、本法案運用ニ依リマシテ、強力ニ集荷配給ヲ致シマスルト共ニ、更ニ木材需給ノ調整上必要アル時ハ木材ノ製材、使用、消費等ニ付キマシテモ適切ナル措置ヲ敏速ニ執リ得ルコトト致シマシテ、時局下木材ノ需給ニ不安ナカラシメ、木材關係業ヲ安定セシメマスルコトハ、洵ニ緊急ヲ要スルコトト考ヘラレルノデアリマス、此ノ趣旨ニ基キマシテ茲ニ本案ヲ提出致シマシタ次第デアリマス、次ニ本案ノ主ナル内容ニ付キマシテ御説明申シ上ダマス

アリマス、第二ニハ、木材ノ需給調整上必
要アリト認メマスル場合ニ於キマシテ、木
材ノ賣買又ハ其ノ代理、媒介業、製材業、
木材ノ使用、消費ニ關スル業務ヲ行ハント
スル者ニ關スル許可制度ヲ採ルコトガ、出
來ルコトトシタコトデアリマス、之ニ依リ
マシテ既ニ濫立無統制ノ状態ニアル業者ノ
増加ヲ防止スルト共ニ、其ノ經營ノ合理化
ヲ圖リ、以テ木材ノ生産配給機構ノ完璧ヲ
期シタイト思フノデアリマス、第三ハ、木
材ノ需給調整上必要アリト認メマスル場合
ニ於キマシテ、行政官廳ハ立木ノ所有者、
木材ノ生産、販賣又ハ移輸入ヲ業トスル者
ニ對シマシテ、其ノ立木又ハ木材ヲ地方木
材株式會社又ハ日本木材株式會社ニ賣渡
シ、又ハ販賣ノ委託ヲ命ジ得ルコトトシタ
コトデアリマス、第四ハ、木材ノ需給調整
上ノ必要ニ應ジマシテ、行政官廳ハ木材ノ
使用又ハ消費ヲナス者ニ對シマシテ、適切
ナル使用又ハ消費ノ制限又ハ禁止ヲナシ得
ルコトトシタコトデアリマス、第五ハ、木
材ノ生産、販賣、移輸入ヲ業トスル者等ニ
對シマシテ、必要ナル報告ヲ徵シ、検査ヲナ
スコトヲ得ルコトトシタコトデアリマス
以上ガ木材統制法案ノ趣旨ト内容ノ概要
デアリマスガ、幸ヒニ本案ヲ御審議ノ上御
協賛ヲ得マシタナラバ、本制度ノ運用ニ關
シマシテハ十分意ヲ用ヒマシテ、其ノ目的
達成上遺憾ナキヨ期スルヤウ、萬全ノ努力
ヲ致ス積リデアリマス、何卒十分御審議ノ
上速カニ御可決アランコトヲ希望致シマス

○河野委員長 此ノ機會ニ資料ノ要求ヲシテ戴キタイト思ヒマス
○中村(梅)委員 此ノ機會ニ大體十一、二項目ニ瓦リマシテ、資料ノ要求ヲ申上ゲテ置キタイト思フノデアリマス、國有林ノ各省別面積、其ノ蓄積量、伐採ノ率、伐採ノ石數、之ヲ針葉樹、闊葉樹或ハ薪炭材ト云フヤウニ類別ヲシテ御願ヒ致シタイト思ヒマス、ソレカラ第一ハ、各省所管ノ國有林ノ中デ、無立木地ノ面積ガドノ位アルカ、ソレカラ民有林ノ中デ無立木地ノ面積ガドノ位アルカ、第三ニハ木材検査ガ施行サレテカラ後ニ検査シタ石數、ソレヲ検査ノ樹種別ニ其ノ石數ヲ表示シテ貰ヒタイ、ソレカラ製材ノ方ニ於テハヤハリ樹種別ノ石數、ソレカラ種類別ノ検査料金ガドノ位ニナツテ居ルカ、第四ニハ、過去五箇年間ノ輸入材ノ種別及ビ石數表、ソレカラ輸出材ノ種別及ビ石數表、第五ニハ、過去五箇年ニ於ケル圓「ブロック」向ノ輸出木材ノ種別及ビ石數表、同ジク圓「ブロック」内カラ輸入サレタノガアリマスナラバ、輸入ノ種別及ビ石數表、第六ニハ森林所有者ノ數デアリマスガ、總數ドノ位アリマスカ、ソレカラ一町歩未満ノ所有者ノ人數、及ビ一町歩未満ノ所有者ノ持ツテ居る山林ノ蓄積量、一町歩乃至五町歩未満、五町歩以上二十町歩未満、二十町歩以上五十町歩未満、ソレカラ五十町歩以上ノモノニ付テ各、ドノ位アルカ、第ニ、木材關係業者ノ數デアリマスガ、是ハ造材業或ハ製材業、販賣業、之ヲ類別シテドウ云フ數字ニナリマスカ、此ノ點デアリマス、第八ハ、針葉樹、闊葉樹、薪炭材等ノ材種別ノ伐採石數總體ノモノデアリマス、第九ニ、木材業者ノ組合ノ數、種別ヲ

内需要ノ類別、内譯表デアリマスガ、公用材トカ、杭材トカ、「バルブ」材、一般向キ、斯ウ云フコトニ分ケテ願ヒタインデアリマスガ、若シ公用材等ニ付テ、明確ニスルコトガ困難デアリマス場合ニハ、適當ニ其ノ種別ヲ分類シテ戴イテ結構ト思ヒマス、第十一ニ、森林組合ガ現在ドレ位出來テ居ルカ、其ノ地名ソレカラ今年度ニ完成見込ノモノガ相當アルト思ヒマスガ、今年度ノ組合設立ノ見込數、第十二ニ北海道、東北、關東、東海道、北信、中國、四國、九州、以上八「ブロック」内ノ「ブロック」別ノ國有林、民有林ノ別、蓄積量及ビ現在其ノ「ブロック」別内伐採量生産石數、森林所有者數、木材業者ノ數及ビ此ノ地區内ニ於ケル「ブロック」別ニシタ消費石數——消費ハ年ニドノ位ノ石數ニナリマスカ、此ノ類別ヲ御願ヒ致シタイト思ヒマス、以上デアリマス

○長野(長)委員　日本木材統制株式會社ノ重役ノ數ト其ノ俸給豫定額、ソレカラ商工省關係デハ東亞木材貿易株式會社ノ重役數並ニ其ノ俸給、ソレカラ東亞木材貿易會社關係ノ手數料及ビ現在ニ於ケル圓「ブロック」ヘノ輸出、輸入ニ關スル方面デハ木材ノ貿易額、ソレカラ東亞木材貿易株式會社ヲ經ナイデヤツテ居ル從來ノ方法ニ於テハ、ドレダケノ手數料ヲ出しシテ居ルカト云フコトデス、サウシテ其ノ東亞木材會社ノ活動後ニ於テドレダケノ手數料ヲ要スルコトニナルカ、之ヲ要求致シマス

○松浦(周)委員　モウ一ツ淺井サンノ御要求ニ關聯致シマシテ、之ヲ生産配給ノ別ニ分ケル方ガ色々研究スルノニ都合ガ好イト思フノデス、例へバ生産ト言ヘバ森林生産ガ本當ナンデスガ、此ノ場合ノ生産ハ造林シニ關係シタ生産——都市ニ居ツテモ造林シテ居ル人ガアリマス、ソレカラ配給ノミヲヤツテ居ル人、是ニ關係ガ本築ノ骨子ニナルヤウニ思ヒマスカラ、只今申上ゲマシタヤウニ、區別シテ戴キマスナラバ、生産配給ノデアリマスガ、本案ハ大衆ニモ大關係ノシタガ、其ノ資料ガ揃ツタ時ニ尙ホ少シソテ質問ヲ許スコトニ致シマス——松尾君

○松尾(四)委員　今資料ノ要求ヲセラレマレト睨ミ合セテ、御尋ネ致シタイ點ガアルノデアリマスガ、本案ハ大衆ニモ大關係ノ

アル問題ニアリマス、又此ノ事變ノ眞ツニ大量ノ木材ヲ取扱ツテ居ル此ノ機構ノ變革ヲ、此ノ法案ニ依ツテ今直チニ實施ナサツテ、其ノ目的トシテ居リマスル木材生産ノ確保、需給ノ圓滑及ビ公正ガドレダケ圖レルカト云フコトヲ伺ツテ見タイト思ヒマスノデ、此ノ機構ノ變革サレテ居ル大體ノアラマシヲ、先ヅ先ニ伺ヒタイト思ヒマス、此ノ法案ヲ見マスルト、中央ニハ日本木材株式會社ヲ設立致シ、地方ニハ地方木材株式會社ヲ設立シテ、此ノ運營ニ當ラシメルト云フコトニアリマスガ、ソコデソレハ現在ノ機構トドウ云フ關係ヲ持ツテ來ルノカ、即チ今之ニ類シタヤウナ木材會社モアルノデアリマスシ、又民間ノ業者モアルノデアリマス、又山林家ガ直接ニ製材ヲ致シテ居ル、所謂木材生産ヲシテ販賣シテ居ル者モアルノデアリマスガ、斯ウ云フ者ハ此ノ法案ガ出來タ後デハドウ云フ關係ニナルノカ、現在ノ機構ト本法案トハドウ云フ關係ヲ持ツテ來ルカト云フコトヲ先ヅアラマシテ、然ル後細部ニ付テ御聽キシタイト思ヒマス

アリ、而モ一方ニガ方ニ勞力資本等ニ於キシテモ、中々困難ノ條件ガアリマス、斯様ナ状態ノ下ニ於キマシテ木材ヲ其ノ森林所有者及ビ製材業者或ハ木材取扱業者ト云フ風ナ、從來ノ人々ガ出來ルダケ此ノ地方木材會社ノ機構ノ下ニ統制アル又統一シタ企業組織ノ下ニ、一定ノ計畫セラレタ需要ニ對シテ要ル生産ノ木材ヲ、產出シテ參ルト云フコトニ努メテ參リマシテ、之ニ依ツテ労力或ハ資材ノ最モ有效ナル利用ヲ致シテ、其ノ間ニ於キマス各種ノ生産ノ合理化ヲ圖ツテ、一方ニ於テ林業方面ニ對スル其ノ結果ノ利益モ與ヘテ、又需要方面ニ對シテモ、價格政策ノ下ニ於テ合理的ナ價格ノ下ニ、木材ノ供給ノ出來ルト云フ組織ヲ講ジマシテ、只今各地方ニ於テ色々ナ組織ノ下ニ行ハレテ居リマス木材ノ生産、或ハソレノ配給機構ヲ、重點主義ニ依リマシテ、木材ヲ生産配給致シマスル部分ダケデモ取敢ズ合理化シテ參ル必要ガアリ、サウスルコトニ依ツテ初メテ今後ニ於ケル木材ノ生産ヲ、計畫的ニ上ゲテ參ルコトガ出来ヨウ、斯様ニ考ヘルノデアリマス、ソレカラ中央ノ日本木材株式會社ハ、是等ノ地方ノ生産ヲ掌ル地方木材株式會社ニ對シテ投資、融資ヲ致シマスコト、又全國的ノ木材配給統制上ノ調整ヲ致シマスコト、又地方木材會社トシテ木材ノ配給ヲ致シマスコトガ不適當ナ部分、例ヘバ外地ニ移出シマスコト、或ハ圓「ブロック」等ニ輸出致シマスコト、或ハ外國ヨリ木材ヲ輸入シマシクモノヲ配給致シマスコトト云フ風ナコトハ、

此ノ中央ノ日本木材會社ガ擔當致シマスト
云フコトニ依ツテ、有機的ニ是等ノ操作ヲ
致シテ參リ、生産セラレマシタ木材ヲ最モ
時局下ニ於テ大切ナ用途ニ滯リナク向ケテ
マルト云フ仕組ヲ、此ノ法策ニ於テ狙ツテ
居ル譯デアリマス

アレバ又格別デ、ソレナラバ全部一般ノ統制ガ出來ルト思ヒマスガ、材木業者ガ現存シテ居ツテ、其ノ上ニ是ガ乗ツテ運營スルト、斯ウ云フコトナラバ、組合デモ作ツデヤレバ宜ノデハナイカト思フノデス、僅カニ五百万圓ヤ千万圓ノ資本金デヤドウニモナラナイト思フノデス、相當大キナ金額ヲ動カサナケレバナランノデアリマシテ、木材ノ代價ハ日本全國デ約二十億圓ト云フ金額ニナルノデスカラ、相當ノ金額デアリマス、ソレヲ五百万圓ヤ千万圓ノ僅カノ資本金ノ地方木材會社ヲ拵ヘテドウスルノカ、ツカツテ地方木材會社ト云フモノガ出來テ、今一人デモソレ位ナ金額ヲ動カスヤウナ木材業者ガ相當ニアリマス、其ノ上ニ是ガ乗ツカツテ地方木材會社ト云フモノガ出來テ、ソレ等ヲ吸收シテ行クノデアリマスカ、ドウモ其ノ點ガ少シ分ラヌノデスガ、ソレヲ伺ヒタイ

シマシタヤウナ、相當木材ノ用途ノ中デハ大キナ部分ヲ占メマスルガ、重要用途ニ充テラレルベキ材ヲ主トシテ計畫的ニ生産致シマス、ソレヲ致シマス爲ニハ、一般用途ニ向ケラレル材モ同時ニ或ル程度ハ、生産シ、取扱フコトニナリマスガ、相當殘サレタ部分ガアリマス、ソレ等ノ殘サレタ部分ニ付キマシテハ、此ノ制度ニ實施ニ伴ヒマシテ、或ル程度ノ統制ノ下ニ、一般ノ從來ノ生産機構ガ、之ヲ生産シテ參ルコトヲ豫想シテ居リマスト共ニ、此ノ木材會社ガ只今申シマシタ相當多量ノ重要用途材ヲ、生産シ取扱ヒマス方法ト致シマシテハ、各地方々々ノ實情ニ依リマスルガ、極力從來ノ此ノ方面ノ生産配給等ニ、地方デ關係致シテ居リマスル企業ガ、出來ルダケ此ノ木材會社ノ組織ノ下ニ整理統合セラレ、或ヘ其ノ木材會社ノ下部ノ一つノ生産配給機關トシテ、働イテ參リマスヤウニ——ソレハ地方々々ノ實情ニ依リマスガ、之ニ結付ケテ方参リタイ、斯様ニ考ヘテ居ル次第デアリマスケレドモ、軍需公用材ハヤハリ私等ノ地方ニ於キマシテハ、地方廳カラ命令的ニト思フ、相當ニ其ノ間ニ色々ナ經緯ガアリマスケレドモ、軍需公用材ハヤハリ私等ノ御註文ガアツテ、ソレニハ十分ナ供給ヲ致シテ居リマス、其ノ仕事ヲ此ノ會社デヤラスト云フコトダケノ目的デアレバ、一般民需ノ方ハ地方ノ其ノ區域内ノ材木業者、或ハ生産業者ニソレヲ任セテ取扱ハセルカ、

社ニ賣渡スコトガ出來ルト云フ特權ヲ、第二條
マセヌト、此ノ條文ヲ見マシテモ、山林業者
ニ價格及ビ其ノ伐採ヲ命令シテ、地方木材會
等ハ軍需公用ナラバ是デ宜シイ、軍需公用
ノ木材ハ、此ノ規定ニ依ツテ宜イト思ヒマ
スガ、其ノ他ノ民需材ニ付テ斯ウ云フ第二
條ノ規定ハ、相當山林業者ニハ過酷ナモノ
デアルノデアリマス、今日マデハコンナ條
文ハナクテモ、民間ノ業者ト山林業者トバ
ソコニ有無相通ジテ調節ガ取レテ、今日マデ
圓滑ナル靈給ガ出來テ居ツタノデアリマス
ガ、今回斯ウ云フモノガ出來ルト、軍需公
用ダケハ之ニ扱ハス、其ノ他ハ民間ノ業者
ニ扱ハス、斯ウ云フヤウニデモナルノデス
カ、其ノ點ヲ一つ伺ヒタイト思ヒマス
○井出政府委員　此ノ法案第二條ノ立木ノ
強制讓渡命令ハ、御話ノヤウニ之ヲ發シマ
スル大體ノ目的ハ、軍需或ハ公用材等、又
之ニ民需デアリマシテモ、生産力ノ擴充上
ニ達シテ居ツテ、客觀的ニ見テ當然伐採ヲ
絶對ニ必要デアルト云フヤウナ見地カラ、
地方ニソレヽ割當テタ生産ヲ致シマシテ、
サウシテ或ル區域ノ立木ノ所有者ガ、伐期
セズ、或ハソレヲ處分シナイト云フヤウナ
シテ然ルベキニ拘ラズ、自分ノ主觀的意
思ソレヲ生產スルヤウニ、行政官廳デ以テ勸
奨シテ、尙ホ聽カナイト云フヤウナ場合ニ

於キマシテハ、已ム得ズ此ノ命令ヲ出ス
積リデアリマス、ソレカラ此ノ命令ニ依リ
マシテ誰ニ賣渡スカト云フコトハ、此ノ條
文中ニモ明カニ致シテアリマスヤウニ、地
方木材會社ニ直接賣渡セト云フコトニ致シ
マシテ、地方木材會社ハ其ノ指定セラレタ
價格ニ依ツテ、立木ノ買受ヲ致シマシテ、之
ヲ生產シテ參ルト云フ風ニ仕組ンデ居ル譯
デアリマス

ノ木材會社ハ取ルモノト思ヒマスガ、サウナコ
云フ餘計ナ手數料ヲドウシテ拂フヤウナコ
トヲスルノデスカ、餘計ナ手數料ヲ拂ツテ
マデ、ソレヲスルト云フ必要ガ何處ニアル
ノデスカ、ソレヲ伺ヒタイ

○井出政府委員　木材ノ輸出或ハ外地ニ對
スル移出ニ付キマシテハ、之ヲ一本ノ機關ヲ
ヲ通シマシテ數量ヲ調整シ、計畫的ニ出シ
マセスト、國內ノ木材ノ全體ノ需給ヲ調整
致シマス上ニ於テ、非常ニ統一ガ取レナナイ

クニハ何万石、乙ノブロックニハ何万石
ト云フ風ニ、或ル計畫ヲ御立テニナツテ、
ソレヲソレドヽノ會社ニ指圖ヲシテ行ク、
其ノ指圖ヲ受ケタ地方木材會社ガ、之ヲ
又山林業者カラ買入レテ生産ヲスル、斯ウ云
フ順序ニナツテ居ルト思フノデスガ、サウ
スルト其割當テル事柄ヲスルコトガ出來レ
バ、地方ニドレダケノ生産ヲセヨト云フコ
トガ、ハツキリ計畫ガ立ツテ居ルノデアリ
マスカラ、註文ヲ發セラレルト、其ノ註文

木材會社デ、山林業者カラ買入レタモノヲ
加工生産シテ、ソレヲ又中央ノ日本木材會
社ニ賣渡シテ、中央木材會社ガ之ヲ運出或
ハ輸出スル、斯ウ云フ形ニナルノデスカ
○**井出政府委員** 左様デゴザイマス、其ノ
生産ハ地方木材會社ガ致シマス、ソレカラ
生産セラレマシタモノノ國內配給ニ付キマ
シテハ、地方木材會社ガ直接致シマシテ、
中央ノ木材會社ノ手ヲ通シマセヌ、唯御臺
ネノヤ立ニ遠域ニ輸出ヲ致シマス材ト云フ
ヤウナモノニナリマスト、之ヲ一旦日本本
材會社ニ賣渡シテ、日本木材會社ガ輸出ヲ
スルト云フ機構ニナツテ居リマス
○**松尾(四)委員** ソレハ直接地方木材會社
ガ輸出スルノト、日本木材會社ノ手ヲ通ス
ノトハドレダケ違フノデスカ、材其ノモノ
ニ付テハ少シモ變ラヌデセウガ、斯ウ云フ
大キナモノデスカラ、日本ノ中央木材會社
ノ倉庫ニ入レテ、又ソレヲ運び出スト云フ
必要ハアリマセヌデセウ、生産サレタ所カ
ラ輸出先ノ大陸ナリ、或ハ満洲ナドニ出セ
ルコトト思ヒマスガ、ソレヲ何故ニ中央ノ
木材會社ニ一旦賣渡シテ、又中央ノ木材會
社ガ賣渡スト云フ、左様ナ手續ヲ要スルノ
デアルカ、此ノ間ニ於テハ相當ノ利潤ヲ此

デ困リマス、ソレデ各地方々々ノ木材會社カラ、直接ニ輸出或ハ移出スルモノニ渡スト
云フコトニ致シマセヌデ、一應此ノ日本木材會社ノ手ヲ通シテ、更ニ輸出、移出ノ統
制上各方面ト密接ナル連絡ヲ執ツテ、之ヲ
出スヤウニ致ス必要上、斯様ニ中央ニ一日
集メルト云フコトニ致ス譯デアリマス、尤
モ御話ノヤウニ材種其ノモノハ、固ヨリ普
通ノ輸送系統ニ依ツテ、ソレドモ移動セラ
レルノデアリマスガ、此ノ輸出、移出ノ主
體ハ一旦日本木材會社ニ對シテ、其ノ日本
木材會社ガ全般的ノ輸出、移出ノ數量其ノ本
他ノ調整ヲ見テ、之ヲ賄ツテ參ルト云フコ
トニ致スコトガ、殊ニ圓「ブロック」輸出其ノ
他ノ點カラ言ツテモ大切デアラウ、斯様ニ
考ヘテ左様ナ仕組ヲ考ヘタノデアリマス
○松尾(四)委員 ソコデ輸出先ハ外地デア
リマスカラ、地方カラ地方木材會社ガ輸出
シテモ、中央木材會社カラ輸出シテモ、出
發スル所ト到着スル所、即チ木材ノ荷ヲ發
スル所ト荷ヲ受ケル所ハ變リガナイ、唯手
續ノ上デ中央ノ木材會社ヲ通ス、斯ウ云フコ
トニナルヤウニ思フノデス、中央木材會社
ハ地方ノ木材會社ニ樹種及ビ其ノ數量ヲ大
體計畫的ニ之ヲ配當セラレテ、甲ノ「ブロッ

ノ數量ガ外地へ出テ行クト云フコトニナレバ、其ノ間ニ中央ノ一つノ會社ヲ通スト云フコトダケハ、全ク餘計ナ一ツノ機構ヲ通ル、斯ウ云フ形ニナルト思フノデスガ、何故ニ其處ヲ通サナケレバナラヌノカ、ソレガ木材統制法ノ骨子ニナツテ居ルヤウデアリマスガ、斯ウ云フ二本建ニセラレタト云フコトガ、ドウシテモ私ニハ分ラナイ、サウシテ其ノ中央ノ木材會社ニハ、特ニ政府ガ補給シテ居ル、其處ガサツパリ分ラヌノデス、地方木材會社ノ方ニ補給シテ居ルナラ、地方木材會社ノ方ハ生産ヲヤルシ、仕事ヲスルノダカラ、損ヲスルコトガアルカモ知レヌカラ、マダ宜シイガ、中央ノ方ハ命令ヲシテ、輸出ヲ統制シテ行ク役ダケデアル、ソレガ損ヲスルト云フノハドウ云フ場合ニ損ヲスルノカ分ラナイ、損ヲシナケレバ補償ヲ與ヘナイノデスガ、損ヲスルト云フ場合ガドウシテモ起ツテ來ナイ、デスカラ何故ニ中央ヲ通スカト云フコトガドウシテモ分ラナイ、其處ヲ分ルヤウニ御説明ヲ願ヒタイト思ヒマス

セヌト、中々計畫的ノ輸移出ガ出来マセヌ
關係上、斯ウ云フ部分ハ日本木材會社ニ纏
メマシテ輸移出ヲスル方ガ、是等ノ方面ノ
計畫ヲシテ輸出、移出ヲ遺憾ナク致シマス
上ニ於テ最モ適切デアル、斯様ニ考ヘテ
日本木材統制株式會社ヲ通スコトニ致シ
所以ノモノハ、地方木材會社ニ對シマス
居ルノデアリマス、ソレカラ日本木材
統制株式會社ニ政府ノ補償ガアリマスル
會社ノ生産セラレタ材ヲ相當輸移出致シマ
スガ、其ノ際ニモ生産條件ノ高低ヲ色々調
整致シマスト云フ風ナ、配給調整上ノ仕事
ヲ致シマス、ソレガ爲ニ場合ニ依ツテ損ヲ
セネバナラナイト云フコトガ、萬一起キナ
イトモ限ラナイト云フコトヲ豫想モ致サレ
マスルノデ、是等ノ事態ニ對シマシテ特ニ
政府ニ於テ補償ヲ考慮シテ居ル譯デアリマ
ス、地方木材會社ニ付キマシテモ、理想力
ラ申シマスレバ政府ノ補償ガ欲シイノデア
リマスルガ、併シ此ノ方ニ付キマシテハ當
然ゾレハノ需要用途ニ向ケラレルコトニ
ナツテ居リマス、其ノ需要ヲ目當ニシテソ
レゾレノ地方ノ木材ノ生産ヲ上げテ參ツテ
行キマスコトデアリマスルノデ、特ニ之ニ
對シテ補償ガナクトモ、親會社カラノ投資
ヲ致シマスト云フコト等ガアレバ、先ヅ十
分ニ資金ヲ集メテ此ノ仕事ガヤツテ行ケル、
斯様ニ考ヘマシテ、親會社ニ當ル日本木材
會社ダケニ、政府補償ガ付イテ居ルト云フコ
トニナツテ居ル譯デアリマス

○松尾(四)委員 此ノ木材統制法案、今回
御發案ニナツテ居リマスル此ノ案ヲ運用シ
テ行クト云ブコトハ、所謂我方國ノ木材ノ
日本木材統制株式會社ヲ通スコトニ致シ
テ居ルノデアリマス、ソレカラ日本木材
統制株式會社ニ政府ノ補償ガアリマスル
所以ノモノハ、地方木材會社ニ對シマス
居ルノデアリマス、ソレカラ日本木材
統制株式會社ニ政府ノ補償ガアリマスル
會社ノ生産セラレタ材ヲ相當輸移出致シマ
スガ、其ノ際ニモ生産條件ノ高低ヲ色々調
整致シマスト云フ風ナ、配給調整上ノ仕事
ヲ致シマス、ソレガ爲ニ場合ニ依ツテ損ヲ
セネバナラナイト云フコトガ、萬一起キナ
イトモ限ラナイト云フコトヲ豫想モ致サレ
マスルノデ、是等ノ事態ニ對シマシテ特ニ
政府ニ於テ補償ヲ考慮シテ居ル譯デアリマ
ス、地方木材會社ニ付キマシテモ、理想力
ラ申シマスレバ政府ノ補償ガ欲シイノデア
リマスルガ、併シ此ノ方ニ付キマシテハ當
然ゾレハノ需要用途ニ向ケラレルコトニ
ナツテ居リマス、其ノ需要ヲ目當ニシテソ
レゾレノ地方ノ木材ノ生産ヲ上げテ參ツテ
行キマスコトデアリマスルノデ、特ニ之ニ
對シテ補償ガナクトモ、親會社カラノ投資
ヲ致シマスト云フコト等ガアレバ、先づ十
分ニ資金ヲ集メテ此ノ仕事ガヤツテ行ケル、
斯様ニ考ヘマシテ、親會社ニ當ル日本木材
會社ダケニ、政府補償ガ付イテ居ルト云フコ
トニナツテ居ル譯デアリマス

市場ヲ計畫的ニ之ヲ統制シテ行カレルノデ
ナケレバ、其ノ效果ガナイデス、即チ計畫
的ト云フノハ、其ノ年ノ大體ノ需要ト供給
ヲ睨ミ合セテ、地方的ニ之ヲ配給擔當セシ
メテ、地方木材會社ハ又ソレヲ各業者ニ割
當テ、生産ラスルト云フ風ニ計畫シテ行
クノデアリマス、サウデナケレバ此ノ法案
ノ效果ガナイ、ソコデ計畫シテヤツテ行ク
ト云フ上ニ、而モ價格ハ公定價格デ嚴重ニ
之ヲ取締ラレテ居ル、サウスルト其處ニ損
失ガ起ルヤウナ場合ハ考ヘラレナイ、今日
マデノ材木業者ニハ相當冒險ラスルヤウナ
場合ガアツタノデス、併シ今計畫的ニ價格
ハ公定セラレテ居ル、又其ノ價格ヲ逆算シ
テ山林ノ値段ヲ決メテ、ソレニ命令ヲ政府
ガ發シテ、其ノ命令ニ依ツテ山林業者ニ山代
金ヲ拂ツテ行クト云フコトニナリマスト、
ドウモ其ノ間ニ損失ガ起ツテ來ルヤウナ場
合ガ出來テ來ルトモ思ヘナイ、デスカラ其
ノ損失ヲ見込ンデ、地方ノ木材會社ニ中央
ノ木材會社カラ金ヲ貸シテソレノ損ガアル
カモ知レヌト云フ場合ハ、實際ニハ起リ得
ナイヤウニ思ヒマスガ、ドウ云フ場合ヲ考
ヘテ居ラレマスカ、實例ヲ一ツ聽イテ見レ
バ、私等ノ頭ニ能ク分ルト思フノデス、私
ガ考ヘマスルト、地方ノ木材會社ニ金ヲ貸
ス、其ノ投資或ハ融資ト云ヒマスカ、貸シ
タナラバ、其ノ貸金ニ對シテハ利子ヲ取ラ
レルノデセウ、恐ラク無利息デハ貸サヌト
思ヒマス、サウスルトドウモ中央ノ會社ノ
損ヲスルコトハ一ツモナイ、其處ガ分ラヌ、
會社ダケニ、政府補償ガ付イテ居ルト云フコ
トニナツテ居ル譯デアリマス

言ハレマスガ、纏メテト云フコトハ机上デ
纏メルダケデス、別ニ荷物ヲ其處ヘ持ツテ
來テ、其處デ一緒ニシテシマハナイデモ、
各「ブロック」ノドレダケノ會社ニ、ドレダケ
ノ量ガ出ルト云フコトガハツキリ分ル、ソ
レヲ机上デ合シテ、外地ノドノ方面ニドウ
云フ樹種ヲ何程送ルトチヤント命令ヲスレ
バ、地方カラ出テ行キマス、ソレニ五千万
圓モ擁スル會社ガ出來テ、ソレガ全部仕事ヲ
ヤラナケレバ出テ行カナイト言ハレルガ、
ソレデハ一ツノ餘計ナ手ヲ潜グルト思フノ
デス、其ノ點ガドウモモウ一ツ分リニクイ
ノデスガ、是バカリノコトヲ言ツテ居ツテ
モイケマセヌカラ、尙ホ其ノ點ヲ分ルヤウ
ニ具體的ニ御説明願ヒタイ、損ヲスル場合
ト云フコトニ付テ何カ實例ガアレバ承リタ
イ

○井出政府委員 中央ノ日本木材會社ガ、
特ニ損失ヲスルト云フコトヲ、事業計畫上
具體的ニ豫想ハ致シテ居ラナイノデアリマ
スルガ、併シ此ノ日本木材株式會社ハ地方
會社ニ對シテ投資、融資ヲ致シマス、其ノ結
果地方木材會社ノ仕事ノ工合ニ依ツテ、中
中収益ガ舉ツテ來ナイト云フ風ナ場合、又
モウ一ツハ此ノ日本木材會社ハ、場合ニ依
リマシテ、地方木材會社ガ生産シマタ材ノ或ル
部分ヲ犠牲的ニ、數量ノ調節等ヲ致シマス
爲ニ、運賃等ヲ負擔シテ甲ノ地カラ乙ノ地
へ輸送シテ、ソコノ供給不足ヲ充足スルト
マシテ恐縮デスカラ、私ハ更ニ次ノ問題ヲ
テ居ル譯デアリマス

トカラ生ジマスル危險ハ、多少アルト考ヘ
テ居リマス、左様ナ意味ニ於キマシテ、之
ニ對シテ一ツノ政府保證、配當保證ヲ付ケ
テ置ク必要ガアラウ、斯様ニ考ヘテ居リマ
ス、ソレカラ木材ノ輸出或ハ移出ニ付キマ
シテ、日本木材會社ヘ集メナイデ、直接生
産スル地方木材會社ガ出シタラ宜イデハナ
イカト云フ御話ハ、是ハ御尤モナ點モアル
ノデアリマスガ、此ノ日本木材會社ト地方
木材會社ノ仕事ノ重點ヲ考ヘマスルト、地
方木材會社ハ兎ニ角其ノ受持ツク區域内ニ
於キマスル森林資源ノ開發ト云フコトカラ
來ル木材ノ生産ト、ソレカラ國內ノ需要ニ
對スル配給ト云フゴトニ專念致シマシテ、
ソレダケデ相當ノ仕事ノ分量ニナルノデア
リマスルカラ、外地ニ移出シ、或ハ圓域其
ノ他ニ輸出ヲスルト云フ風ナ點ニ付キマシ
テハ、可ナリ色々ナ難カシイ關係セアリマ
スノデ、ソレ等ノ部分ハ日本木材會社ノ方
ニ肩替リヲシテ出スト云フ風ニ、仕事ノ振
分ヲ致スコトガ最モ適切トモ考ヘマス、斯
様ナ點カラ申シマシテモ斯ウ云フ風ニ考ヘ
リマスルカラ、左様ナコトハ此ノ日本木材會社ガ
云フヤウニ聞イテ居リマス、是ハ地方ノ會
社カラデモソレニ持ツテ行ケバ、ソレカラ
斯ウ云フヤウナコトヲ一手ニ扱ツテ居ルト
デヤルト色々便利ガ惡イノデト云フコトデ
アリマスガ、東亞木材貿易會社ト云ノハ、
後ノ輸出ノ問題ハ直グ解決ガ付クト思ヒマ
ス、併シ其ノ點ハ又更ニ伺フト致シマセウ、

ソコデ實際問題ヲ伺ヒタイノデスガ、是力
ラ後ハ軍需公用材ナドハ、地方木材會社ニ
日本木材會社ノ手ヲ通シテ註文ヲ發シテ來
ルノデスカ、サウスルト地方木材會社ハ直
接山林業者カラ買ハレルノデアリマスカ、
或ハ又地方ノ木材生産業者ノ手ヲ通スノデ
アリマスカ、此ノコトヲ御尋ネ致シマス所
以ハ、サウナルト地方デハ非常ニ混雜スル
ノデス、今ナラバ組合ガアツテ各業者ヲ統
制シテ居ルノデスガ、ソコニモウーツスウ
云フ 地方木材會社ト云フモノガ出來テ來
テ、是ガ直接買受ケルヤウナ制度ニナツテ
居ルノデス、是ガ直接山林業者カラ買フコト
ガ出來ル、地方ノ木材業者モ直接買ヒ得ル、
買主ガ一ツ餘計ニ殖エテ來タ譯デアリマス、
地方ニ一ツサウ云フ餘計ナモノガ出來テ來
タコトニナルノデスガ、ソコノ所ガ少シ分
リニクイノデアリマス

○井出政府委員 只今ノ御尋ネノ點ハ、此
ノ地方木材會社ガ成立致シマシタ區域内カ
ラ出材セラレマスル公用材等ニ付キマシテ
ハ、此ノ會社ヲ通ジテノミ供給セラレル積
リデ居リマス、隨ヒマシテ是等ノ部分ニ供
給セラレル材ノ生産モ、出來ルダケ此ノ會
社、或ハ此ノ會社ノ委託ノ下ニ生産スル者
ノ系統デ、山カラ生産シテ參ルト云フコト
ニ致シテ參リタイ積リデ居リマス

○河野委員長 ソレデハ本日ハ此ノ程度デ
散會致スコトニ致シマスガ、政府ノ方デハ
要求セラレマシタ參者資料ヲ、成ベク早ク
御提出願ヒタイト思ヒマス、明日ハ午後一
時ヨリ開會致シマス、本日ハ是ニテ散會致
シマス

午前十一時二十五分散會

昭和十六年一月十八日印刷

昭和十六年一月十九日發行

衆議院事務局

印刷者 内閣印刷局